



# かわにし市議会だより

市花わんどう

平成25年(2013年)  
11月1日  
No.193

発行：川西市議会  
編集：広報委員会  
TEL 072-740-1255  
FAX 072-740-1318

ホームページアドレス <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>

# 中央北地区PFI事業に係る協定の締結案など審議 地方税財源の充実確保を求め意見書提出



平成25年第4回定例会市議会は、去る8月29日に招集され、9月26日に会期を終えました。

この定例会市議会では、中央北地区PFI事業に係る協定の締結案や一般会計補正予算案をはじめ、公営企業（水道・下水道・病院）の会計決算など、合計25の案件を審議しました。

また、本会議最終日には、「地方税財源の充実確保を求める意見書」を全会一致で可決し、直ちに関係大臣等へ送付しました。

**第1日（8月29日）**

- 会期の決定
- 教育委員会委員の選任〔1議案〕⇒表決
- 市功労者表彰〔1議案〕⇒表決
- 平成24年度水道事業会計決算認定など〔10議案〕⇒市長提案説明  
〈議案熟読〉

**第2日（9月5日）**

- 平成24年度水道事業会計決算認定など〔10議案〕⇒質疑・委員会付託
- 多機能型市民サービスセンター整備工事請負契約の締結〔1議案〕⇒市長提案説明
- 請願〔2件〕⇒委員会付託
- 一般質問

**第3日（9月6日）**

- 一般質問

**第4日（9月9日）**

- 一般質問
- 多機能型市民サービスセンター整備工事請負契約の締結〔1議案〕⇒質疑・委員会付託  
〈常任委員会・決算特別委員会審査〉

**第5日（9月20日）**

- 平成24年度一般会計予算継続費精算報告〔1件〕⇒報告
- 平成24年度一般会計・特別会計決算認定〔7議案〕⇒市長提案説明

**第6日（9月26日）**

- 平成24年度一般会計・特別会計決算認定〔7議案〕⇒質疑・付託  
〈決算特別委員会審査〉・・・継続審査
- 平成24年度水道事業会計決算認定など〔11議案〕⇒各委員長報告・質疑・討論・表決
- 請願〔2件〕⇒委員長報告・質疑・討論・表決
- 意見書案〔1件〕⇒表決
- 市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正〔1議案〕⇒提案説明・質疑・討論・表決

第4回市議会（定例会）日程

## ～次世代型複合都市を目指して～ 中央公園の整備などで活発な論議

この9月定例会では、「中央北地区PFI事業に係る協定の締結」案件を審議しました。

PFIとは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金および経営能力や技術的能力を活用して行う手法のことで、中央北地区では、医療・住宅・集客などの多機能が連携する次世代型複合都市を目指したまちづくりの推進のため、PFI事業による協定を締結しようとするものです。

委員会審査では、事業スケジュールの詳細や、工事内容の市民への周知方法のほか、地区内に設置予定である中央公園の整備の際に、市民意見を取り入れる考えなどについて活発な質疑が交わされました。

また、この定例会では、アステ川西における「多機能型市民サービスセンター整備工事請負契約の締結」案件についても審議しています。

その審査では、当初18社によ

## 9月定例会

る指名競争入札を実施したものの、一社のみでの応札であったため、あらためて一般競争入札を実施したことから、この一連の経緯説明や、一社のみでの応札の場合には再積算を行い、あらためて入札を実施する考えのほか、設計業務委託および入札手続に係る従来の手法を社会情勢や経済状況に応じ、根本的に見直す考えなどについて、活発な論議が交わされました。

みんなの  
**市議会**  
No.75

このコーナーでは、市議会の機能や役割などを紹介するとともに、1年間にわたる議会の活動状況などをお知らせしています。

今回は、市長から議会に提出される議案の審査などについて、本会議の開会から閉会に至るまでの流れを紹介したいと思います。

## 議案審議の流れ

通常、市長から議会へ提出される議案は、本会議の第1日目（招集日）に上程され、会期中の本会議や委員会、市民の皆さんの意見や要望が反映されているか、市政が適切に運営されようとしているかなど、幅広い視点から審議されます。

☆ ☆ ☆

①提案説明～議案熟読

まず、議案提出と同時に、提案者である市長から提案説明があります。その後、議案熟読日（議員が会議までに議案を研究する）を設けて、多角的な検討を加えます。

②議案質疑

本会議において、議員が、議案の内容や考え方等について、不明な点を質問します。

③委員会付託～委員会審査

議案は、担当する各常任委員会へ分けて付託（審査を委ねること）され、専門的かつ重点的に審査されます。

④委員長報告

委員会の審査が終了すると、本会議で、各委員長から審査の経過と結果が報告され、その報告に対する質疑も行われます。

⑤討論

議員が、本会議において、議案に対して賛成または反対の意見を表明し、賛同者を得よう説得を行います。

⑥表決

議案審議の最終段階では、本会議で採決され、各議員が

賛否の意思表示をします。これにより、議案に対する議会の意思が決定されることとなります。

案件によっては、即決（委員会への付託を省略し、本会議で直ちに決する）するものもありますが、おおむね、以上のような経過を経て、議案審議が行われます。

☆ ☆ ☆

議会では、議案を可決した後も、その執行状況を調査するなど、皆さんの意見や要望が十分、市政に反映されるよう努めています。

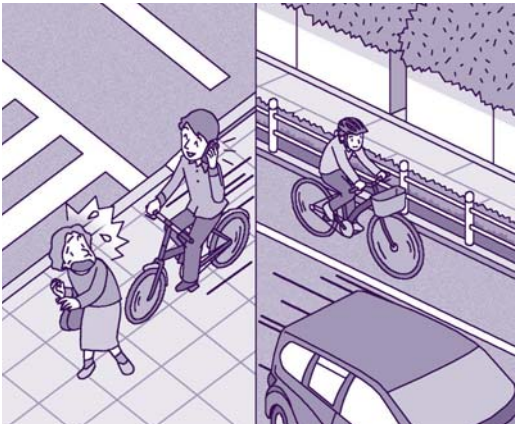


# 一般質問

## 要旨

## 交通対策 自転車の安全利用 条例化の考えはないか

**議員** 近年は、自転車の利用者増加に伴い事故も増加しており、本市においても同様の傾向にある。



本年6月公布の改正道路交通法には、自転車の左側通行の徹底等、安全対策が盛り込まれたが、市として

取り組み方針を明確にするため、条例を制定する考えはないか。

**まちづくり理事** 本市では、川西警察署等の協力を得て、自転車の安全利用に対する啓発活動などを行っており、今後さらなる充実を図りたい。

条例については、宝塚市が本年10月から施行予定の他は例がなく、その必要性は道路交通法で規定があるため、他市の状況を踏まえ判断する。

## 保健 胃がんリスク検診 導入する考え問う

**議員** 近年、胃がんの原因とされるピロリ菌感染による胃粘膜の萎縮を血液で調べる胃がんリスク検診を導入する自治体や企業が出てきている。

胃がん検診率が低迷している状況であり、従前のがん検診に代わるものとして注目されていることから、当該検診を導入する考えを伺いたい。

**健康福祉部長** 国では、胃がんリスク検診を胃がん検診として推奨していないことや実施費用の増加等が想定されるため、今後の国の動向や実施環境等を見極めて判断したい。

また、一定の効果が見込まれることから人間ドックのオプションとして検討する価値はあると考える。

## 福祉 日中一時支援事業 人員配置基準を改善する考え問う

**議員** 本市では、施設等で障がい者への見守りや社会に適應するため、基本的な訓練を行う日中一時支援事業を実施している。

当事業の人員配置は、利用者6人に対して従事者1人であるが、実態は安全面等から1対1で行っているため、基準を改善する考えはないか。

**健康福祉部長** 当事業の人員配置については、障害福祉サービスの短期入所事業所の基準としている。

基準の改善については、充実した支援となる一方で、事業所の経営が困難となり、サービスの減少が懸念されるため、当面は現状の基準を維持しつつ、今後の検討課題としたい。

## 総務 市内中小企業者への発注率向上を 分離・分割発注を実施できないか

**議員** 官公需の発注については、23年3月議会での一般質問に対して、「官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律」の趣旨を踏まえ、市内の中小企業者への発注に努めているとの答弁がなされた。

そこで、現在の発注状況や市内の中小企業者への発注率を高めるため、分離・分割発注を実施できないか。

**市民生活部長** 市内を中心とした中小企業への発注状況は、24年度で市全体の発注金額のうち、73.8%を占めている。

**総務部長** 分離・分割発注については、発注に合理性があれば対応すべきと考えるが、受ける側の競争体制が整っていないと思われるため、検討課題と考えている。

一般質問は、本会議第2日から第4日までの3日間にわたり行われ、17名の議員が、47項目について質問しました。  
ここでは、そのうち17項目について、質問と答弁の要旨を掲載しています。そのほかの質問項目は、下段の「一般質問項目(掲載分を除く)」をご参照ください。  
なお、本市議会では、質問方法を一括質問一括答弁方式または一問一答方式の選択制としています。

## 交通対策 多田大橋周辺の交通渋滞 右折レーンを設置できないか

**議員** 多田院地区の猪名川河川改修工事に伴い、県道川西篠山線の付替道路が完成したが、多田大橋西詰め交差点北行き車線には右折レーンがなく、渋滞が頻発している。

27年度完了予定の多田大橋拡幅工事に合わせ、右折レーンの設置を県へ求める考えはないか伺いたい。

**まちづくり理事** 多田大橋拡幅工事では交差点の改良も予定されているため、これに合わせ、右折レーンを設置するよう市として申し出ている。

県の宝塚土木事務所では検討設計委託業務を発注予定と聞き及んでおり、橋の拡幅工事に合わせ設置されるよう、引き続き要望していく。



## 福祉 生活保護費の削減 市が補填する考えは

**議員** 生活保護基準が本年8月に見直されたが、その内容を伺いたい。

また、市負担である生活保護費の4分の1は、地方交付税で相当額が措置されるため、これにより減額分を補填する考えはないか。

**健康福祉部長** 24年度の生活扶助基準の10%を限度に、本年8月より3年間をかけて均等に減額される。

現行の法制度では、市として補填する手だてはないため、生活保護法の趣旨を踏まえ、最低生活の保障や受給者の自立助長に取り組んでいきたい。

**総合政策部長** 生活保護以外の行政項目も算定基礎となっているため、保護費への充当は、地方交付税の考え方になじまないと思われる。

## 福祉 市民後見人のスキルアップ 市の取り組み示せ

**議員** 老人福祉法では、後見等の業務を適正に行える人材の育成や活用等を市町村の努力義務としている。

市では、昨年10月に成年後見支援センターを開設し、市民後見人を養成しているが、意欲や技術の維持・向上が課題であるため、スキルアップするための取り組みを伺いたい。

**健康福祉部長** 本市では、養成後に対人援助技術や実践活動研修などを行ってきた。

今後は基礎を振り返り、実務を段階的に学ぶ仕組みの構築や、活動に必要な情報提供の場を検討するほか、見守り体制の強化を検討するため、市民後見人の協力もお願いしたい。

## 総務 万が一の事件に備えろ 本市の危機管理体制など問う

**議員** 本年7月に宝塚市役所において放火事件が発生したが、万が一に備えた本市の取り組みを伺いたい。

また、トラブル事例の共有や不審者への対応など、未然の防止が重要であるため、その対策を伺いたい。

**総務部長** 本市では、各職場に取締要員を配置し、事件発生時には110

番通報等を行っているが、当該事件後、新たに「さすまた」を配備した。

また、不当要求行為等防止対策委員会で危険事例の情報交換をしているが、危機管理に対するアイデアも出していきたい。

未然防止策については、警備員の巡回を増やして対応している。

### 地方税財源の充実確保を求める意見書<要旨>

地方財政は、地方税収の低迷等により厳しい状況が続いている。

国では、地方公務員の給与削減を求めるとともに、地方交付税の歳出特別枠の解消が示されているが、この特別枠は、雇用対策や地域経済活性化の財源であるため、その解消は、地方経済の停滞を招くおそれがある。

よって、本市議会は、国が、歳出特別枠の解消など、一方的な減額を行わないほか、地方交付税の法定率の引き上げを含めた制度の抜本的見直しを行うとともに、地球温暖化対策譲与税を新たに創設するなど、地方税財源を確保する仕組みを構築するよう要望する。

### 本会議・委員会開催状況

#### 7月

- 24日 ○議員協議会(地域分権推進基本方針(案)について)
- 新名神高速道路周辺対策特別委員会(新名神高速道路建設について)

#### 8月

- 8日 ○議会運営委員会
- 19日 ○まちづくり調査特別委員会(中央北地区整備事業の進捗状況について)
- 22日 ○議会運営委員会
- 議員協議会(教育委員会委員の選任について)
- 総務生活常任委員協議会(市民体育館建替えに係るPFI事業について)
- 29日 ○第4回市議会定例会(招集日)
- 議会運営委員会

#### 9月

- 4日 ○議会運営委員会
- 5日 ○第4回市議会定例会(第2日)
- 6日 ○第4回市議会定例会(第3日)
- 議会運営委員会
- 9日 ○第4回市議会定例会(第4日)
- 10日 ○総務生活常任委員会
- 総務生活常任委員協議会(川西都市開発株式会社の経営について)
- 11日 ○厚生常任委員会
- 厚生常任委員協議会(平成25年第2回猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会(定例会)議案の報告についてなど)
- 12日 ○建設文教公企常任委員会
- 13日 ○公営企業会計決算審査特別委員会
- 18日 ○議会運営委員会
- 議員協議会(川西市アステ市民プラザの設置及び管理に関する条例(案)要綱について)

- 20日 ○第4回市議会定例会(第5日)
- 26日 ○第4回市議会定例会(最終日)
- 一般会計決算審査特別委員会
- 特別会計決算審査特別委員会

#### 10月

- 2日 ○一般会計決算審査特別委員会
- 3日 ○一般会計決算審査特別委員会
- 4日 ○一般会計決算審査特別委員会
- 7日 ○特別会計決算審査特別委員会
- 15日 ○議員協議会(地域分権推進基本方針について)
- 建設文教公企常任委員協議会(小学校施設耐震化・大規模改造PFI事業の事業者選定結果について)
- 17日 ○議会運営委員会
- 18日 ○建設文教公企常任委員協議会(公営住宅基本計画について)
- 21日 ○広報委員会

### 受理した陳情

- 要望書(育成会活動の拠点となる場所の提供等について)
- 要望書(中度の障害・療育手帳所持者への通院医療費の助成等について)
- 「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」に関する陳情
- 「子宮頸がん検診対策の充実」を促進し、HPV予防ワクチン接種事業の一時中止を求める意見書」提出に関する陳情
- 母(朱春菊)が中国で不法に逮捕されている件に関する要望
- 精神障がい者の福祉施策に関する要望書



## 公園の老朽化 今後の整備方針示せ

**議員** 本市には、290カ所の公園があるが、大半の公園は高度経済成長期に整備されたため老朽化している



ことから、今後の公園整備計画について伺いたい。

**まちづくり理事** 本市では、公園利用者の安全性の確保と公園施設の整備に係る経費縮減の観点から、老朽化が進む公園施設を計画的な更新や修繕などで、公園を予防保全型の管理へと転換すべく公園施設長寿命化計画の策定作業を進めている。

今後は、子どもから高齢者までが安全・安心に公園が利用できるよう、バリアフリーも含め、適切な維持管理と再整備に努めたい。

## 教育 公立幼稚園の延長保育 ニーズに応える考えないか

**議員** 近年では夫婦共働きなどの増加に伴い、公立幼稚園での延長保育を望む声が高まっている。

近隣市ではすでに実施しているところもあるが、本市ではいかがか。

**教育振興部長** いわゆる預かり保育については、川西市幼児教育問題審議会による平成21年11月の答申にお

いて、検討を十分に行った上で実施することが望ましいと示されているため、実施を前提として、先進自治体の視察など、研究を進めている。

運営体制の確立や保護者の費用負担など解決すべき課題は多いが、公立幼稚園の活性化のためにも、前向きに検討したい。

## 企画政策 地域自治組織の設立 撤回する考えは

**議員** 本市では、地域分権制度を推進するため、地域における総合的な自治を目指す「地域自治組織」を立ち上げようとしている。

しかし、当該組織は、コミュニティを中心にするにせよ、新しい組織とするにせよ、屋上屋を架すものとするため、撤回する考えはないか。

**市長** 本市では、地域分権制度について平成23年度から2カ年をかけて各地域と対話を重ね、また、本年7月からは説明会を開催し、地域分権推進基本方針案についてご意見をいただいた。

地域活動は厳しい環境にあるが、本市の財産であるコミュニティ活動等の地域力により、地域分権制度が

## まちづくり 中央北地区整備事業 事業の進捗状況など聞く

**議員** 中央北地区整備事業では、昨年12月に仮換地指定（区画整理で移転予定地を指定すること）を終えたところである。

その後の事業進捗や、産業廃棄物の不法投棄への対応状況を伺いたい。

**中央北整備部長** 区画道路の整備や火打前処理場解体工事等の工程につ

いては予定どおり進捗しており、現在は、地権者との移転補償交渉に鋭意取り組んでいるところである。

懸案となっていた処理場南側の廃棄物については、すでに原因者による撤去が始まっており、他の不法投棄についても警察の捜査が進展しているとの情報を得ている。

- 一般質問項目（掲載分を除く）**
- アベノミクスの影響について
  - 共通番号制度について
  - 地域分権推進基本方針(案)について(地域説明会での現状と課題、コミュニティとのかかわり方の考え、今後の取り組みとスケジュール)
  - 庁舎内における夏季期間中の勤務時間について(平成22年・23年及び24年の7・8月の電気使用量と電気料金、昼休み時間を変更した目的と実際に実施した効果と課題、今後の勤務時間変更)
  - 男女共同参画を更に着実に進めるための取り組みについて(これまでの取り組みの総括、市としての男女共同参画への取り組み、以上を踏まえた今後の具体的な政策展開)
  - 「障害者優先調達推進法」施行後の取り組みについて
  - 「障害者総合支援法」で、障がい福

- 祉サービス対象に追加された難病による障がいについて
- 知的障がい者の「住まい」について
- 川西市国民健康保険加入者の健康寿命の延伸と同保険の適正化について(レセプトの分析を行い健康管理上問題のある市民に対して個別に助言・指導を行う体制づくり、レセプトの分析による医療費の圧縮と保険料の適正化推進)
- 国民健康保険事業特別会計の収支と今後の見通しについて
- 成年後見制度の普及と充実を図るための体制整備について(開設から1年近くが経過した成年後見支援センターの現状と課題、市民後見人の選任に向けての今後の具体的なスケジュール)
- 生活保護費の基準見直しについて
- 就学前発達障害児の早期支援シス

## 市民生活 市民の個人情報を守れ 「本人通知制度」導入の進捗聞く

**議員** さきの3月定例会で、住民票の写し等を第三者に交付した場合、その交付した事実を事前登録した人へ通知する「本人通知制度」について質問したが、その進捗状況や実施の際の市民への周知方法を伺いたい。

**市民生活部長** 当該制度の導入については、他市の事例を参考に要綱の作成に努めている。

また、交付請求者の個人情報の開示範囲や、戸籍等の電算システムの改修といった課題等があるため、それらの課題を整理し、本年度中に事前登録を受け付けたい。

市民に対しては、広報誌やホームページへの掲載、および公民館等にパンフレットを置き、制度の周知を図りたい。

## 教育 インクルージョン教育の推進 課題や川西養護学校の役割など問う

**議員** 本市の小中学校でインクルージョン教育（全ての子どもが共に学び共生社会を目指す教育）を推進するに当たっての課題や、川西養護学校の役割について伺いたい。

**教育振興部長** 施設のバリアフリー化や教員の資質向上などが課題であるほか、インクルージョン教育は、

子どもの多様性に応じて、さまざまな学びの場を柔軟かつ効果的に選択できることが重要である。

川西養護学校は、他校にない専門性と設備等の積極的な提供が求められ、同校と各校の特別支援学級・通常学級の組み合わせにより個々の教育ニーズへの対応を進めている。

## 子ども 子ども・子育て支援の充実を 新制度実施への方策聞く

**議員** 本市では、本年8月から子ども・子育て会議を開催し、川西市子ども・子育て支援新制度実施に向け、事業計画等を策定するとしている。

そこで、女性の社会進出やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活

の調和）の推進といった視点での支援を実施する考えについて伺いたい。

**こども家庭部長** 女性の社会進出には子育て支援充実が重要との認識から、国が保育所整備等を支援する「待機児童解消加速化プラン」の事業を本市も積極的に活用しつつ、しっかりと事業計画策定に取り組むたい。

ワーク・ライフ・バランスについては、今年度からの第3次男女共同参画プランで重要課題の一つに位置付けており、その浸透に努めたい。

## まちづくり 迫る新名神高速道路の開通 周辺地域のまちづくり計画示せ

**議員** 平成28年度末に、新名神高速道路が供用開始予定となっている。

その一方で、本市では、25年3月に都市計画マスタープランを改定されたものの、当プランには、高速道

路周辺地域におけるまちづくりの具体的な計画記述がないことから、その計画内容について伺いたい。

**都市整備部長** 新名神高速道路周辺のまちづくりは、喫緊の課題であり、



新名神高速道路建設現場

現在、適切な土地利用を図るため、土地利用計画を策定中である。

地元の方々からは、現状の生活環境を守りたいといった声がある一方で、都市的な土地利用を図りたいといった声もあることから、地元の方々や事業者等と意見調整をし、26年度末までに計画策定を完了したい。

### 一般質問 発言議員

(発言順)

吉田 進  
北上 哲仁  
土田 忠  
大矢根 秀明  
住田 由之輔  
梶田 忠勝  
宮坂 満貴子  
多久 和桂子  
大崎 淳正  
北野 紀子  
福西 勝  
平岡 謙  
黒田 美智  
岡 留美  
鈴木 光義  
安田 忠司  
小山 敏明



# 常任委員会報告

今期定例会において、請願等を除き常任委員会で審査された議案は、総務生活委員会2件、厚生委員会2件、建設文教公企委員会3件、三つの委員会に分割付託された補正予算案1件の計8件です。  
ここでは、各委員会の審査における質疑などの一部について、その要旨を掲載しています。

## 国民健康保険 国庫支出金の返還金を審議 介護保険事業会計補正予算も 厚生常任委員会

■平成25年度川西市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2回）

**問** 今回の補正については、国庫支出金等の返還が主な理由となっている。

現在、国において行われている医療制度改革に関連して、課税限度額の改定が議論されているが、本市の国民健康保険事業運営における影響や今後の取り組み内容について伺いたい。

**答** 本市での課税限度額の設定基準については、条例により、国の定めた上限額を適用するという内容になっているため、国の基準が変更されると、その額が市の課税限度額となる。

■平成25年度川西市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）

**問** 介護保険制度については、国で見直し作業が進んでおり、同制度から要支援者の切り離しなどが検討されている中、本市における新たな介護保険計画策定のスケジュールや介護保険制度の今後の方向性について伺いたい。

**答** 本市では、新たな計画である第6期介護保険計画が27年度から始まるため、その計画策定を26年度に予定している。要支援者の切り離しについては、財源やサービス体制の内容等が、国から示されていないため、国や県の動向を見ながら、当該計画の策定を進めたい。

## 中央北地区PFI事業に係る協定を可決 中央図書館 図書購入費など追加補正も 建設文教公企常任委員会

■川西市中央北地区PFI事業に係る協定の締結について

本案は、川西市中央北地区PFI事業を施工するに当たり、財政負担の平準化と民間事業者のノウハウを活用した総合的なまちづくりを推進するため、協定を締結しようとするものである。

**問** 今回の協定では、まちづくりコーディネート業務として、市民参加による展開業務に2070万円、マネジメント推進業務に1830万円と低炭素まちづくり推進業務に2120万円の、合計6020万円が計上されているが、それぞれの業務内容について伺いたい。

**答** 市民参加による展開業務については、さまざまな立場の人々が集まって、意見や提案をまと

めあげる市民ワークショップを開催し、中央公園やせせらぎ遊歩道での実施設計・施工・維持管理の各段階における市民参加を促す仕組みづくりを行うこととしている。

そのほか、中央公園やせせらぎ遊歩道において、未利用エネルギーの活用技術や省エネ技術を展示するなど、参加者に低炭素化への取り組みを理解してもらえるよう、環境学習を実施することとしている。

マネージメント業務については、中央北地区内におけるPFI事業に関する工事および市が直接発注する工事のほか、水道・ガスといった占有者の工事などの工程の調整を行う内容となっている。

低炭素まちづくり推進業務については、「川西市中央北地区低炭素ま

ちづくり計画」に基づき、低炭素建築物の誘導や二酸化炭素発生量の可視化を行い、居住者や事業者に対して結果報告などを行うこととしている。

■平成25年度川西市一般会計補正予算（第2回）＜分割付託＞

**問** 今回の補正では、公益財団法人兵庫県市町村振興協会から図

## 市税条例等の一部改正で論議

多機能型市民サービスセンター整備工事請負契約も 総務生活常任委員会

■川西市税条例等の一部を改正する条例の制定について

本案は、地方税法の一部を改正する法律の制定等に伴い、川西市税条例をはじめ、川西市税外収入金に係る督促手数料及び延滞金の徴収等に関する条例など、8つの条例の一部を一括して改正するものである。

**問** 今回の改正案では、延滞金の加算割合が引き下げられるなど、おおむね市民負担が軽減される方向であるが、期限内の納付が困難な納税者もいることから、延滞金徴収に対する市の考えについて伺いたい。

**答** 市税については、税収額を確保する観点から、納期限を設けているが、延滞金の徴収については、期限内で納付された方との公平性を保つため、必要であると考えている。

しかし、納付が困難な方に対しては、納税相談等を実施しており、納税しやすい環境整備に努めている。

◇ ◇ ◇  
**賛成意見** 市税の延滞金については、可能な限り低い金額で課すべきと考えており、今回の改正は、その金額を引き下げる内容であることから、本案に賛成する。

■多機能型市民サービスセンター整備工事請負契約の締結について

本案は、アステ川西において多機能型市民サービスセンター整備工事を実施するに当たり、請負契約を締結しようとするものである。

**問** 本工事の入札については、当初18社による指名競争入札であったが、一社応札となったため、競争性確保の観点から一般競争入札を実施したものの、応札者は一社のみであった経緯がある。

書整備支援事業交付金を受け、中央図書館の児童用図書に37万5000円、一般用図書に240万円の合計277万5000円の図書購入費が追加されようとしている。

そこで、図書の選定方法や蔵書における市民要望の反映状況について伺いたい。

**答** 図書の購入については、本の選定や配架（資料・図書を一



これは、入札へ至るまでの手続きに課題があるためだと考えるが、市の見解を伺いたい。

**答** 今回の工事内容は、夜間工事や店舗の営業時間内の工事であることから、工事の難易度が高いため、入札参加者が少なかったものと考えている。

また、当該工事における設計については、別業者に委託しており、設計施工一貫方式が主流になりつつある中で、仕様書により部材や工法等が指定された工事では、施工者の工夫の余地が少ないため、経費の圧縮も厳しいと思われる。

従って、今後の発注方法については、大規模な案件では、PFI（民間のノウハウを活用し公共施設等の設計・建設等を一体的に行う手法）も考慮するなど、関係諸課が集まり、他の方法についても検討していきたい。

◇ ◇ ◇  
**反対意見** 本案は、アステ川西の管理会社である川西都市開発株式会社への再建支援策の一環として当該センターを開設するものであるが、市に大きな財政負担を強いる支援は、市民の賛同を得難いと考えことから、本案には賛成できない。

定の分類方式に従って書架に並べること）および廃棄のそれぞれの担当により構成される選書会議を1カ月に1回の割合で開催しており、その会議において1カ月単位の購入を計画している。

また、図書の要望については、窓口や電話での要望があるため、その内容をカードに記入した上で、会議において選定を行っている。

## 審議案件

- 全員賛成■  
（条例の一部改正）  
○川西市税条例等（総務生活）  
○川西市付属機関に関する条例（建設文教公企）  
（補正予算）  
○平成25年度川西市一般会計第2回補正（各委分割付託）  
○平成25年度川西市国民健康保険事業特別会計第2回補正（厚生）  
○平成25年度川西市介護保険事業特別会計第1回補正（同）  
○平成25年度川西市中央北地区土地区画整理事業特別会計第2回補正（建設文教公企）  
（決算）  
○平成24年度川西市水道事業会計決算認定（公企会計決算特別委）  
○平成24年度川西市下水道事業会計利益の処分及び決算認定（同）

- （その他）  
○教育委員会委員の選任  
○市功労者表彰  
○川西市中央北地区PFI事業に係る協定の締結（建設文教公企）  
○地方税財源の充実確保を求める意見書  
■賛成多数■  
（決算）  
○平成24年度川西市病院事業会計決算認定（公企会計決算特別委）  
（その他）  
○多機能型市民サービスセンター整備工事請負契約の締結（総務生活）  
■賛成少数■  
（条例の一部改正）  
○川西市議会議員の議員報酬等に関する条例  
■継続審査■  
（決算）  
○平成24年度川西市一般会計決算認定（一般会計決算特別委）  
○平成24年度川西市国民健康保険事業特別会計決

- 算認定（特別会計決算特別委）  
○平成24年度川西市後期高齢者医療事業特別会計決算認定（同）  
○平成24年度川西市農業共済事業特別会計決算認定（同）  
○平成24年度川西市介護保険事業特別会計決算認定（同）  
○平成24年度川西市用地先行取得事業特別会計決算認定（同）  
○平成24年度川西市中央北地区土地区画整理事業特別会計決算認定（同）  
【請願】  
■採択■  
○川西市男女共同参画条例の制定を求める請願書（厚生）  
■不採択■  
○最低賃金制度改正についての意見書提出を求める請願書（総務生活）  
【市長からの報告】  
○平成24年度川西市一般会計予算継続費精算報告【注】（ ）は付託された委員会です。

## 会議録・市議会ホームページのご案内

川西市議会では、全ての会議を「会議録」として記録しており、この市議会だよりに掲載している内容の詳細をご確認いただけます。  
会議録は、冊子として市議会議務局や中央図書館、市役所の市政情報コーナーに備えているほか、市議会ホームページにも掲載していますので、どうぞご覧ください。  
なお、会議録の作成には数カ月かかりますので、ご了承ください。  
また、市議会ホームページには会議録だけでなく、会議の開催日程や、議員の政務活動費についても掲載していますので、ご利用ください。

## 傍聴にお越しくささい

川西市議会では、本会議や議会運営委員会、常任・特別委員会など、全ての会議を公開していますので、ぜひ傍聴にお越しください。  
次の定例会は、11月下旬から開かれる予定です。  
会議の開催日程などは、市議会議務局（TEL:740-1255）にお問い合わせいただくか、市議会ホームページをご覧ください。